

スマートIC駐車場に公衆トイレ

寄付を受けた「土壌式エコまるシステム」を導入



町が平泉スマートインターチェンジ駐車場内に整備した公衆トイレ(右) / おむつ交換台やベビーチェアが完備され、オストメイトにも対応する多機能トイレ(上) = 令和5年3月24日撮影



汚水を浄化して再利用

4月1日に使用開始

町が平泉スマートインターチェンジ(IC)駐車場内に整備を進めてきた公衆トイレが完成しました。浄化槽を使わず、外部電源がなくても汚水を浄化して再利用できる「土壌式エコまるシステム」を取り入れたことが大きな特徴です。トイレの整備に当たり、このシステムを手がける「株式会社エコまるくん」さま(本社兵庫県、鳴瀧泰史代表取締役社長)からシステム一式の寄付を受けました。トイレの使用開始は4月1日(土)です。システムへの接続は4月中旬ごろの予定のため、それまでは下水道に接続しての利用となります。

同社によると、屋根に設けた太陽光で電気を賄い、汚物を流す水は循環して再び使用できるため、災害時に電気や水道などのライフラインが止まった際にも、利用が可能。利用者が多いときは、下水道に接続して使うことができます。

1回の利用で約6〜8リットルの水を使って汚物を流した場合、システムを循環し浄化する水で1日100人程度の使用を賄えることから、水道の使用量を大幅に減らせます。汚水は空気を遮断したタンク内と、特別な土壌で浄化されます。

設置した公衆トイレの延べ床面積は44・41平方メートル。男性用に小便器5基と個室2室(和式・洋式各1室)、女性用に個室7室(和式1室・洋式6室)を備えたほか、多機能トイレも整備。24時間利用できます。防犯のため、出入り口や洗面台付近にカメラを合わせて5台設置しています。

Interview

株式会社エコまるくん
代表取締役社長
なるたき やすし
鳴瀧 泰史 さん

平泉スマートIC駐車場に設置したトイレの使用開始に当たり、システムの特徴や寄付先に平泉を選んだ理由などを聞きました。

「土壌式エコまるシステムの特徴は、浄化槽の水洗トイレは下水道がないと使えないが、このシステムは汚水を循環させて浄化することで再利用でき、上下水道がなくても使える。利用者が多いときには下水道に接続して使用できる。」

土壌処理などでアンモニアを分解でき、臭いも軽減できる。

「寄付先に平泉町を選んだのは、システムを使ったトイレを世界遺産祭や産業まつりで紹介するなど、平泉との関わりの中で町の皆さんにほれたことが大きい。」

「今後は平泉で雇用や産業を生み出し、いろいろな人が事業展開できる基盤を作りたい。」

先端技術の魅力とは

IoTのまち 平泉ロボット大会

町は3月12日、「IoTのまち 平泉ロボット大会」を町学習交流施設「エピカ」で開催しました。ロボットやプログラミングなどの最先端の技術に触れてもらおうと初めて企画。家族連れら約150人が来場し、講演やドローンなどの操作体験、親子プログラミング教室などを通じて通信技術の魅力を感じました。



農業用ドローンを扱う企業のブースで説明を聞く来場者

このうち講演では、ロボットを使ったイベントを運営する「ロボットゆうえんち」(神奈川県)代表の岡本正行さんが、踊れるロボットを紹介。話題の「きつねダンス」やラジオ体操のリズムに合わせた動きに、集まった子供たちは笑みを広げ、一緒に体操する姿も見られました。岡本さんは、プログラミングを覚えさせることでダンスなどが踊れるようにすることができるとし、「一人に危害を加えずに、人の役に立てるロボットを作ることが大事」と語りました。

農業用のドローンのほか除草や介護用のロボット、家庭用ドローンを取り扱う企業のブースも設けられ、来場者が担当者の説明を聞いた



ドローンの操作を体験する子どもたち

り、ロボット操作を体験したりして先端技術の一端に触れました。ドローンの操作を体験した長島小学校5年の今野旺介さん(17区)は「思った通りに動くのがすごい」と目を輝かせました。

プログラミングを学べるゲームやリモート操作できる家電が当たるビンゴ大会も行われ、会場は盛り上がりを見せました。



春の藤原まつり「源義経公東下り行列」

義経公役に犬飼貴丈さん(俳優)

平泉観光協会は3月29日、春の藤原まつり(5月1〜5日、協会主催)の「源義経公東下り行列」(3日)の源義経公役を、俳優の犬飼貴丈さん(28)にバナーングプロダクション所属IIが務めると発表しました。

犬飼さんは徳島県出身。テレビドラマや映画、舞台などで幅広く活躍し、これまでにテレビ番組「仮面ライダービルド」(平成29〜30年)などに出演しました。

義経公の妻「北の方」役や藤原秀衡公役など、ほかの主要役者は、4月中旬ごろに発表される見込みです。

■藤原まつりに関する問い合わせ先
平泉観光協会 ☎46-2110